

平成22年度文部科学省委託事業

「帰国・外国人児童生徒の受入体制の整備」

平成22年度「外国人児童生徒支援総合連携事業」

外国人児童生徒受入ガイドブック

三重県教育委員会

はじめに

三重県における日本語指導が必要な外国人児童生徒数はここ数年増加し続けてきましたが、平成22年9月1日現在の調査では、小中学校を合わせた在籍数は、1,501人となり、前年度同期より37人の減少となっています。

一方で、小中学校を合わせた在籍校数は200校となり、昨年度同期より7校増加しています。県内の小中学校の約3校に1校の割合で、日本語指導が必要な外国人児童生徒が在籍していることとなります。

また、30名以上在籍する学校は13校、5名以下の学校は132校（小中学校全体の66%）となっており、児童生徒の母語は23言語に及んでいます。

こうした調査結果等から、昨今の雇用状況の悪化に伴う経済上の問題による外国人学校の退学ややむを得ない帰国等で、外国人児童生徒の在籍の状況は依然として流動的であり、広域化していると捉えています。

このような状況の中、県教育委員会では、文部科学省からの委託を受け、鈴鹿市・松阪市・伊賀市の3市の協力も得ながら、三重県内すべての学校・地域での外国人児童生徒の受入体制・支援体制を確立することをめざして、取組を進めてまいりました。

本冊子は、これまで進めてきた取組の成果等を生かしながら、外国人の子どもを受け入れる学校に必要な体制や、保護者への学校生活等の説明事項等を取りあげています。外国人児童生徒の受入れを円滑に行うための手引き書として小中学校で活用していただきたいと考えています。

平成23年2月

三重県教育委員会

目 次

はじめに

1	外国人児童生徒受入手引書「ようこそ学校へ」	1
2	「日本の学校は、こんなところ」外国人等保護者のための学校ガイダンス*1	
○	日本語版	1 1
○	ポルトガル語版	1 7
○	スペイン語版	2 3
○	タガログ語版	2 9
○	英語版	3 7
○	中国語版	4 3
3	保護者への連絡文書例*2	
○	ホームページ目次	4 9
○	ポルトガル語版	5 3
○	スペイン語版	6 9
○	タガログ語版	8 5
○	英語版	1 0 1
○	中国語版	1 1 7
4	三重県教育委員会ホームページ掲載資料	1 3 3

* 1・2 三重県教育委員会ホームページに掲載されています。

ホームページアドレス (<http://www.pref.mie.jp/KYOIKU/HP>)

* 2 連絡文書例の中から、次の書類を紹介しています。

- ・編入学（転入学）される児童と保護者のみなさまへ（小学校）
- ・編入学（転入学）される生徒と保護者のみなさまへ（中学校）
- ・家庭と学校をつなぐ資料
- ・集金のお知らせ
- ・学校集金の口座振替について
- ・基本登録書（記入例）
- ・就学に必要な費用の援助について
- ・就学援助申請書